

平成 30 年度 市民後見実践者研修 開催要項

- 日時： 第 1 日目：平成 31 年 3 月 2 日（土）10:00 ～ 16:30（受付：9:30～）
第 2 日目：平成 31 年 3 月 3 日（日）10:00 ～ 17:00（受付：9:30～）
- 会場： 第 1 日目：東京大学 本郷キャンパス 工学部 2 号館 213 番教室
第 2 日目：東京大学 本郷キャンパス 教育学部棟 158 講義室
- 受講料および定員：第 1 日目：受講料 8,000 円(資料代含む)／定員 100 名（受付先着順）
第 2 日目：受講料 8,000 円(資料代含む)／定員 50 名（受付先着順）
※ 両日参加の方は、16,000 円（資料代含む）
- 主催： 一般社団法人地域後見推進センター（地域後見推進プロジェクト）
- プログラム編成： 東京大学教育学研究科生涯学習論研究室
一般社団法人日本意思決定支援ネットワーク

6. 研修プログラム：

(1) 第 1 日目（定員 100 名）

時 間	内 容
10:00-10:15	開会、オリエンテーション ・北野 俊光（地域後見推進センター理事長、弁護士）
1 10:15-12:15 (120 分)	実践報告 1：『後見実務をとおして考えさせられるもの』 －出会い（受任）から別れ（終了・死後事務）まで、本人に寄り添う後見活動とは－ ・講師：藤田 嗣人 氏（司法書士） 実践報告 2：紙芝居『12 人の成年後見人』より －実話に基づく、たった一つの人生に捧げる後見物語－ ・講師：野原 朗子 氏（市民後見人）
2 13:15-14:45 (90 分)	講義 1：『認知症とともに生きる』 －認知症のご本人とそこにご家族の体験談やコーディネーターの活動から後見活動のあり方を考える－ ・講師：松本 由美子 氏（認知症の人と家族の会 埼玉県支部埼玉県若年性認知症支援コーディネーター） ご本人とそこにご家族
3 15:00-16:30 (90 分)	講義 2：『成年後見制度利用促進に関する最新の動向』 －地域共生社会の推進、利用者がメリットを実感できる制度とするために地域の将来を見据えた権利擁護・後見制度利用促進の体制整備とは－ ・講師：水島 俊彦 氏（弁護士、成年後見制度利用促進専門家会議委員）

※ 1 日目の研修会終了後、市民後見ひろば（修了生の会）主催による「交流会」が開催されます。
■時間：17 時～19 時 ■会場：银杏メトロ食堂(法文 2 号館 B1F) ■会費：4,000 円(当日会場にて)

(2) 第2日目 (定員 50名)

時間	内容
10:00-10:05	開会、オリエンテーション
1 10:05-11:05 (60分)	講義3:『「意思決定支援」における基本的考え方』 ・講師: 名川 勝 氏 (日本意思決定支援ネットワーク代表理事、筑波大学大学院人間総合科学研究科講師)
2 11:10-12:40 (90分)	講義4:『「意思決定支援」におけるプロセス理解』 -国内の「意思決定支援」ガイドラインを読み解く- ・講師: 水島 俊彦 氏 (日本意思決定支援ネットワーク副代表、弁護士)
3 13:30-14:40 (70分)	「意思決定支援」実践スキル入門1:『「思い」を紐解く語らい』 ・コーディネーター: 小杉 弘子 氏 (日本意思決定支援ネットワーク副代表) および実践者チーム
4 14:50-15:50 (60分)	「意思決定支援」実践スキル入門2:『好きと嫌いをもういちど考えよう』 ・コーディネーター: 名川 勝 氏 (日本意思決定支援ネットワーク代表理事、筑波大学大学院人間総合科学研究科講師)
5 16:00-17:00 (60分)	「意思決定支援」実践スキル入門3:『トーキングマット入門』 ・コーディネーター: 水島 俊彦 氏 (日本意思決定支援ネットワーク副代表、弁護士) 本間 奈美 氏 (日本意思決定支援ネットワーク理事)
17:00-17:05	閉会 ・遠藤 英嗣 (地域後見推進センター業務執行理事、弁護士)

7. 受講対象者: 市民後見人養成講座修了者および修了者から推薦を受けた一般の方

8. 申込方法:

・当プロジェクトのホームページの受講申込フォームからお申し込みください。

■ URL: <https://kouken-pj.org/course/follow-up/>

・ホームページの受講申込フォームからのお申し込みが難しい方につきましては、申込書(7ページ目)によりFAXまたは郵送にてお申し込みください。

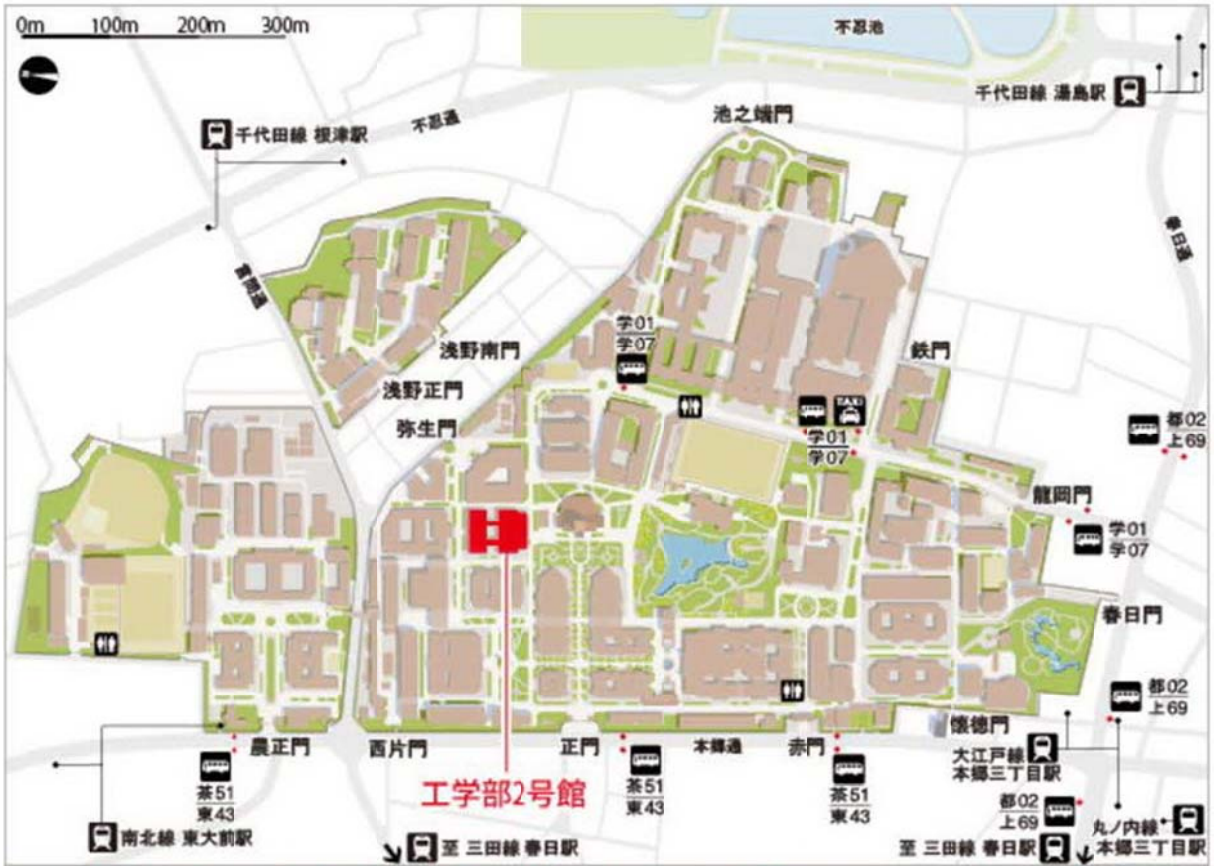
・お申し込みの締め切りは、**2月18日(月)**です。

(先着順で、定員に達し次第、締め切りとさせていただきます。)

・受講料のお支払方法等については、メール、FAX等にてお知らせいたします。なお、お申し込み後、1週間を経過しても当方からの連絡がない場合には、お手数ですがメール等にてお知らせください。

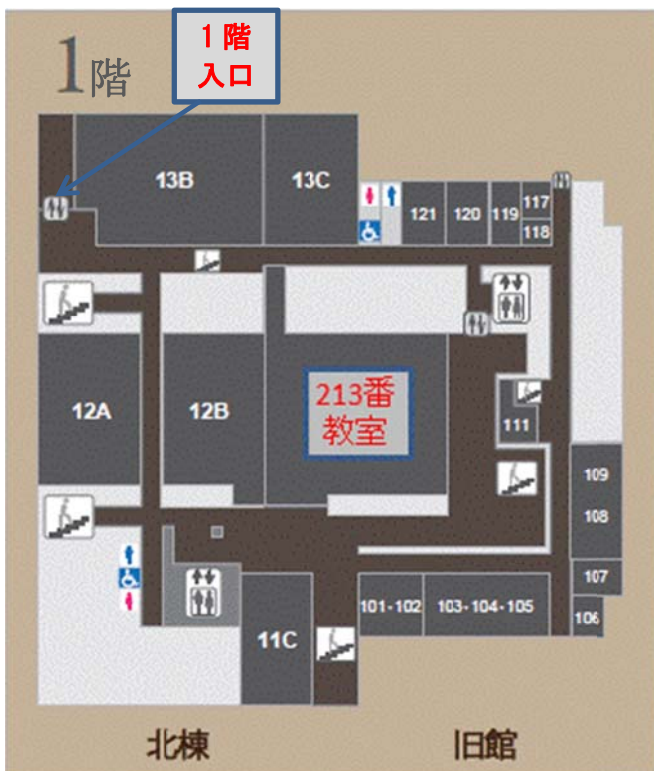
9. 会場地図：

(1) 工学部 2 号館



・ 工学部 2 号館 213 番教室（1 日目の会場）の場所：

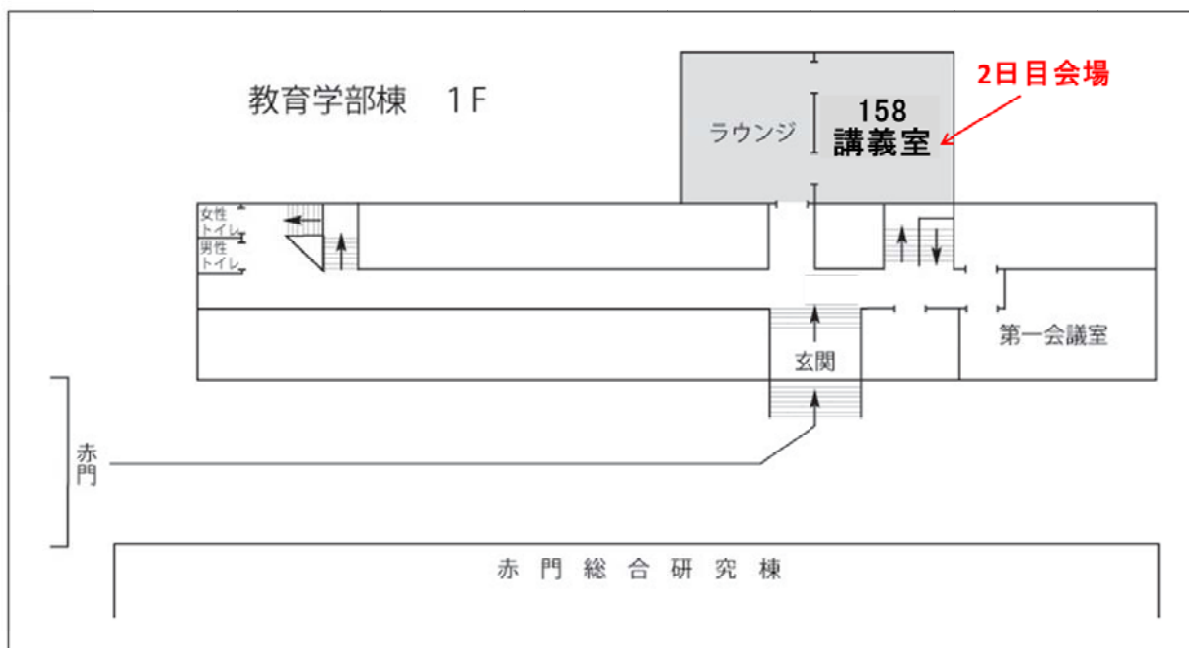
工学部 2 号館の正面入口（安田講堂側の入口）から入った場合、階段を下りた所（1 階）に 213 番教室はございます。（車椅子をご利用の方は「1 階入口」よりお入りください。）



(2) 教育学部棟



- ・ 教育学部棟 158 講義室（2 日目の会場）の場所：
教育学部棟の玄関から入って直進し、ラウンジに入った右側に 158 講義室はあります。



講師紹介（プロフィール）

〈開会〉

- **北野 俊光（きたの としみつ）氏**（一般社団法人 地域後見推進センター代表理事 理事長）
弁護士、日本成年後見法学会常任理事。中央大学法学部卒。1967年裁判官に任官。大阪地裁を振り出しに、東京地裁、東京高裁、東京家裁などに勤務した後、広島家裁所長を務める。2001年退官し、銀座公証役場公証人に。2010年公証人を退職し、弁護士登録（東京弁護士会）。現在、東京銀座の福家総合法律事務所に所属。

〈実践報告 1〉

- **藤田 嗣人（ふじた つぐと）氏**
司法書士。北海道富良野市生まれ。北海道大学法学部卒。本人に寄り添う後見人として地域に欠かせない存在。2008年に出版された『12人の成年後見人 たった一つの人生に捧げる後見物語』に「コスモスの海へ」が掲載される。現在、保護司、裁判所調停員としても活躍中。

〈実践報告 2〉

- **野原 朗子（のはら あきこ）氏**
市民後見人。市民後見人養成講座第3期修了生。「12人の成年後見人 たった一つの人生に捧げる後見物語」を読んで感銘を受け、1話ずつ原作者へ直接取材をして紙芝居に。現在、藤田嗣人氏原作の第2話「コスモスの海へ」の紙芝居を製作中。

〈講義 1〉

- **松本 由美子（まつもと ゆみこ）氏**
看護師。認知症の人と家族の埼玉県支部若年性認知症支援コーディネーター。さいたま市内の地域包括支援センターで管理者・主任ケアマネジャーを勤める。「若年のつどい」では、ボランティアサポーターとして、認知症の人と家族の会と10年以上関わっており、現在も埼玉県支部世話人として活躍中。

〈講義 2・4, 入門 3〉

- **水島 利彦（みずしま としひこ）氏**
2008年司法修習修了。弁護士。法テラス埼玉法律事務所常勤。日本意思決定支援ネットワーク副代表。成年後見制度利用促進専門家会議委員。日弁連高齢者・障害者権利支援センター成年後見・意思決定支援部会長。英国式Talking Mats正規トレーナー。14年度英国エセックス大学ヒューマンライツセンター元客員研究員。佐渡法律事務所（新潟県）に赴任中、佐渡市成年後見PTを立上げる。英国研究留学中は、英国及び諸外国の意思決定支援制度・成年後見制度の実務を研究。現在、意思決定支援等の研究や普及、実践の支援活動などに取り組んでいる。

〈講義 3, 入門 2〉

- **名川 勝（ながわ まさる）氏**
筑波大学大学院人間総合科学研究科講師。日本意思決定支援ネットワーク代表理事。PAC ガーディアンズ理事長。日本成年後見法学会幹事。日本学生支援機構客員研究員（障害学生支援課）。専攻は障害者の地域生活支援、権利擁護、障害学生支援など多方面で活躍中。

〈入門 1〉

- **小杉 弘子（こすぎ ひろこ）氏**
日本意思決定支援ネットワーク副代表。南オーストラリア州での意思決定支援（SA-SDM）ファシリテーション研修を受講後、現地トレーナーから直接指導を受け国内で初めてSA-SDMを実践。現在はコーチング・メンタリングで実践者を支援する他、研修において現地講師とともに日本人としてトレーナーを務め、意思決定支援に役立つスキルの普及に努めている。

〈入門3〉

■ **本間 奈美 (ほんま なみ) 氏**

社会福祉士、相談支援専門員、SADO Act 代表。生まれ育った横浜から佐渡に。佐渡で出会った福祉の仕事にカルチャーショックを受ける。社協や法律事務所、障害福祉事業所などを経て、SADO Act を立ち上げ、意思決定支援の第一線で活躍中。

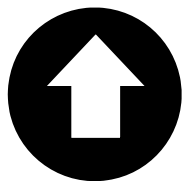
〈閉会〉

■ **遠藤 英嗣 (えんどう えいし) 氏** (一般社団法人 地域後見推進センター代表理事)

弁護士。元東京法務局所属公証人 (蒲田公証役場)。株式会社野村資産承継研究所研究理事。日本成年後見法学会常務理事。公証人退官を機に、遠藤家族信託法律事務所を開設。

国内随一の民事信託の専門家として、既に 100 件を超える民事信託スキームの組成に携わり、円滑な相続・事業承継の実現に資する民事信託の普及に尽力。

地域後見推進プロジェクト事務局
〒113-0032 東京都文京区弥生 1-1-1
東京大学 定量生命化学研究所 7 号室
Tel: 03-5841-0622, Fax: 03-5841-0811
E-mail: project@kouken-pj.org



FAX 03-5841-0811

平成 30 年度
市民後見実践者研修受講申込書

開催日：平成 31 年 3 月 2 日（土）、3 日（日）

■ 申 込 者

ふりがな			
氏 名			
住 所	〒		
電話番号	固定： 携帯：	FAX 番号	
E-Mail	@		
研修会の 参加日	<input type="checkbox"/> 第 1 日目（3 月 2 日）参加 <input type="checkbox"/> 第 2 日目（3 月 3 日）参加		
あ※交流会 参加希望	<input type="checkbox"/> 参加 <input type="checkbox"/> 不参加 （※「市民後見ひろば」主催による交流会）		
修了期	<input type="checkbox"/> 1 期 <input type="checkbox"/> 2 期 <input type="checkbox"/> 3 期（福井・山形講座を含む） <input type="checkbox"/> 4 期 <input type="checkbox"/> 5 期 <input type="checkbox"/> 6 期 <input type="checkbox"/> 7 期 <input type="checkbox"/> 8 期 <input type="checkbox"/> 9 期 <input type="checkbox"/> 10 期 <input type="checkbox"/> 11 期		
推薦者名 （※一般の 方の場合）	※修了生以外の一般の方が参加される場合、推薦者名をご記入ください。		